VINTAGE

REVIVAL

PRODUC

TIONS

VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS 主催

日本最小クラスのコンパクト長財布 "Loneo"展示販売会開催! 2022年9月9日(金)~2022年11月13日(日)

先行販売コードバン仕様・monova 限定イタリアンシュリンクレザー仕様も登場

香川県にて革製品の企画デザイン・製造・販売を行う「VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS」。「Makuake」先行予約で目標金額の3000%を超え、好評を博したコンパクト長財布「Loneo」の一般販売が9月から始まります。この機会にたくさんの方に実物を手に取っていただきたく、monova 新宿ショールームにて展示販売会を開催いたします。

一万円札とほぼ同じサイズなので、小さなバッグやポケットにも入ります。性別・年齢を問わず様々な方におすすめです。

イタリア・トスカーナ地方「ITALPEL社」の革を採用したイタリアンオイルレザー仕様に加えて、美しい光沢からファンの多いコードバン仕様(カラー: Black, Navy、価格: ¥57,200)の先行販売も決定しています。そして、monova限定仕様のイタリアンシュリンクレザー仕様(カラー: Grayish blue, Rouge、価格: ¥30,800)なども会期中に続々登場予定です。

使い心地のよさにこだわり、頻度などを考慮してカード段を一番手前に配置。曲線のカード段は、クレジットカードや会員 証などを簡単に見分けられて取り出しやすくなっています。紙幣入れの奥には、ICカードを入れられるポケットもついて いるので、開かずに会計をすませることも可能です。

財布自体が大きく開くので、「中に何が入っているか」も一目瞭然。現金での会計時にも、出したい金額のお札や小銭を スムーズに取り出せます。

実際に手に取っていただくと、素材の良さ、仕立ての丁寧さを感じていただけます。この機会をどうぞお見逃しなく。



Loneo イタリアンオイルレザー仕様

価格:¥30.800(税込)

素材:外装イタリアンオイル2(牛革)

内装 イタリアンスムース(牛革)、一部合成皮革

カラー: Light brown、Dark brown、Navy、Black

サイズ: W165×H85×D20mm

スペック:カード段、小銭入れ、紙幣入れ、

レシート/カードスペース、ICカードポケット 推奨収納量:カード8枚、小銭20枚、紙幣20枚程度

※VRPヘッドファクトリー(香川県丸亀市)による一貫した企画・製造









日本最小クラスのコンパクト長財布"Loneo"展示販売会

<開催概要>

会 期: 2022年9月9日(金)~ 2022年11月13日(日)

10:30-18:30 (最終日は15:00終了) / 水曜定休

会 場: monova内 特設会場 (入場無料)

場 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 5階

主 催: VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS

【VINTAGE REVIVAL PRODUCTIONS】 2008 年、デザイン・プロデュースを担当する兄が、製造を担当する弟と共に設立。社名は、設立当初ヴィンテージジーンズやパッチ素材を小物として"リバイバル" していたことに由来しています。元船舶設計士である兄がCADで設計し、幾度となくプロトタイプを製作し、辿り着いた製品群。使いやすさを優先したプロダクトは、新たな機能と独特のフォルムを成形しています。

■ https://www.vrp-jp.com/about/



<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 赤澤

tel: 03-6279-0688(10:30-18:30 水曜定休)/mail: <u>info@monova-web.jp</u>/WEB: <u>https://www.monova-web.jp</u>

PRESS RELEASE

有限会社 桂雛・monova 主催

オリジナル雛人形もオーダー可能な「雛人形スペシャル相談会」開催! 2022年10月22日(土)~ 2022年10月23日(日)







京十一番親王「FISBA: poem」

感受性を育む桂雛の"伝統とモダンの雛人形"

1926年(昭和元年)に創業した「桂雛」(かつらびな)。分業制で作られる雛人形が主流の今でも、桂雛では伝統を受け継ぎながら、一貫した手作りが続けられています。素材から吟味し、色や柄をこだわり抜いて、手間や技術を惜しみなく注いで作られた雛人形からは、日本の伝統美が自然と感じられ、「本物に触れて育ってほしい」と願う方々からも選ばれています。

生産数が限られるため、販売拠点はごくわずかです。東京でご覧いただけるのは、monovaを含めて2~3箇所のみ。 今回は特別に、桂雛の代表であり職人でもある小佐畑孝雄氏へ直接ご相談可能な「スペシャル相談会」を開催いたします。

また、今回はオリジナル雛人形のオーダーも可能です。ご自身のための雛人形を探されている大人の方にもおすすめです。 生地や色・柄だけでなく、顔の表情までご自身で選んでいただける「自分だけの雛人形」を作ってみませんか。 非常に貴重な機会となりますので、この機会にぜひご相談ください。

雛人形スペシャル相談会

<開催概要>

開催日時:各回60分程度 *完全予約制

2022年10月22日(土) ①13時00分~ / ②15時00分~ / ③17時00分~

2022年10月23日(日) 410時45分~/ 513時30分~/ 615時30分~

定 員:各回1組限定

会 場: monova 横 (参加無料)

場 所:東京都新宿区西新宿3-7-1 リビングデザインセンターOZONE 5階

主 催:有限会社桂雛·monova



小佐畑 孝雄 氏 (有限会社 桂雛 代表/職人)

【有限会社桂雛】茨城県が誇る伝統工芸品「桂雛」。現在は三代目となる小佐畑孝雄氏は、初代から続く伝統を守るだけでなく、「結城紬」や「西ノ内和紙」などの地元産品を積極的に活用し、芸術性を追求しながら披露の場を広げています。希望の生地で衣装を仕立てるオーダー品の制作などにも取り組み、桂雛の継承に力を注ぎます。

■ http://www.katsurabina.jp/index.html
■ http://takaokosahata.jp/



<お問合せ> Japan creation space monova 担当: 赤澤

tel: 03-6279-0688 (10:30-18:30 水曜定休) / mail: info@monova-web.jp / WEB: https://www.monova-web.jp

京都WDH 始動

京都のモノづくり事業者16社をサポートする「京都WDH」がスタート

「京都商工会議所」(塚本能交会頭・株式会社ワコールホールディングス)と「ファッション京都推進協議会」が主催する、京都のモノづくり事業者の新たな商品・商材開発を行う販路開拓支援事業がスタートしました。

2003年度より続いてきたプロジェクトに、今期より総合コーディネートとしてmonova代表の杉原広宣が就任しました。 名称も「京都WDH」(キョウトダブルディーエイチ)と改め、デザイナー、アドバイザーなどによるチームを編成し、京都のモノづくり事業者16社をサポートします。現在は16社とデザイナー、アドバイザーが連携して商品開発を進めており、2023年の「ギフト・ショー2023春」(会場:東京ビッグサイト、会期:2023年2月15日~17日)での発表を目指しています。

<事業概要>

■プロジェクト名称 京都WDH

■実施概要

京都の伝統技術や知恵を活用して、京都のモノづくり事業者がデザイナーやアドバイザーと共に行っていく商品・ 商材開発(ギフト・ライフスタイル雑貨・インテリア商材の開発や改良)から、大規模展示会への出展まで、トータル で応援するプロジェクト

■参加事業者:16社(事業者名は五十音順・敬称略)

株式会社 井助商店 株式会社 江村商店 工房 武久

鹿田喜造漆店 株式会社 尚雅堂 大東寝具工業 株式会社

株式会社 タケダ 株式会社 東五六 鳥居 株式会社

株式会社 西川紙業 株式会社 西川貞三郎商店 株式会社 ハンディスタイル

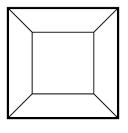
平岡旗製造 株式会社 有限会社 フクオカ機業 株式会社 丸二

丸和商業 株式会社

■参加デザイナー

馬渕晃(AKIRA MABUCHI DESIGN)、中村彩(株式会社nido)、佐治俊克(サジーグラフィックス)

- ■参加アドバイザー 五十嵐洋(株式会社Casokdo)
- ■スーパーバイザー 坪井一雄(株式会社ワールドフォトプレス)
- ■総合コーディネーター 杉原広宣(monova)
- ■事業進行管理 ダン計画研究所
- ■主催 京都商工会議所・ファッション京都推進協議会
- ■プロジェクトHP https://wdh.kyoto/



K Y O T O W . D . H .

